

国際ナノテクノロジー総合展・技術会議



Advanced Surface Technology Exhibition & Conference



ナノテクノロジーへの研究開発投資が始めてから10年が経過する。10年という節目を越えて技術の実用化・市場化を行う目的とする研究が増え、達成すべき技術目標や実現すべき新製品の開発がこじつた中、「nano tech 2013」のテーマは前回と同じ「Life & Green Nanotechnology」。

内外571企業・団体が出展

最新の技術・製品が一堂に

「nano tech 2013 (国際ナノテクノロジー総合展・技術会議) (nano tech 実行委員会主催) が30日から2月1日までの3日間、東京・有明の東京ビッグサイトで開催される。今回で12回目を迎える同展には国内外から571企業・団体が出展する。最新のナノテクノロジー・製品が一堂に

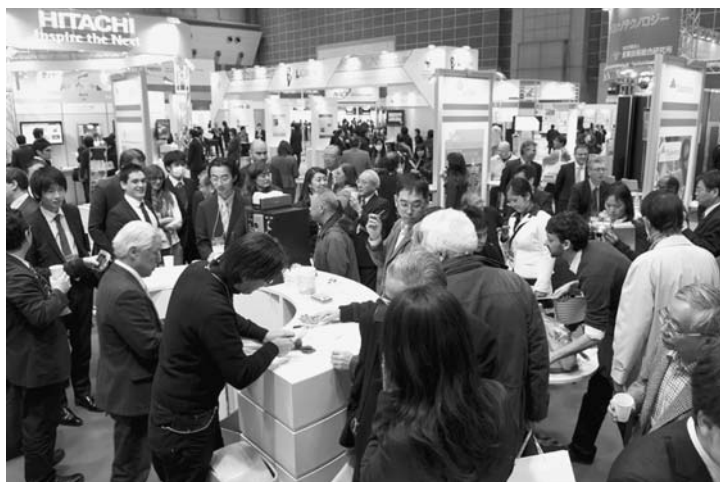


ごあいさつ

ナノテクノロジーは製造業のみならず、エネルギー、資源、医療、情報通信、環境、農林水産業などにおける科学技術の進歩やさまざまな社会的課題の解決に貢献する技術分野であります。主要なナノテクノロジー先進国では2010年前後に複数年にわたるナノテク

社会的課題解決に貢献

「nano tech 実行委員会委員長 大阪大学産業科学研究所特任教授 川合知二」



ナノテックが最先端のモノづくりに必要な基盤技術であることを実感

紹介され、来場者には新事業やアイデア、パートナーを見つける絶好の場となる。入場料は3000円(ウェブ登録者は無料)。また、同時開催として「ASTEC2013 (第8回先端表面技術展・会議)」、「SURTECH2013 (表面技術要素展)」など12展示会が行われる。

先端表面技術展・会議 表面技術要素展

・ナノレベル技術
ASTEC実行委員会主催の「ASTEC2013」はナノレベルからの表面処理ソリューションを紹介する。各種コーティング装置や技術、それらを支える部材や材料、検査装置などを披露することともに、あらゆる業種・業界とのマッチングの場を創造する。

技術分野で話題となっているテーマを取り上げて講演する「特別講演」が30日、2月1日の両日開かれる。奥野製薬工業総合技術研究所の岩松克茂氏による「多孔質膜つき」(30日11時半~12時15分)、大日本塗料の田邊弘氏による「防食塗装における長期耐久性」(30日12時15分~13時15分)などが紹介される。

2月1日14時から会場内のメインシアターで「nano tech 大賞」の表彰式を行う。同大賞は第1回から行っており、出展者を対象に斬新かつ先駆的であり、将来性に期待できる技術分野に表彰している。これによりナノテクのシーズとシーズを明確化し、さらなる技術向上を図ることを目的としている。

2月1日まで東京ビッグサイト

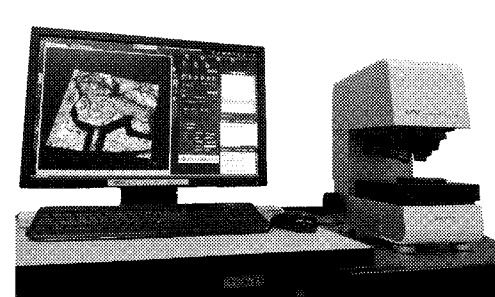


ASTEC2013 第8回先端表面技術展「6L-11」のブースで試験機の展示を致します。

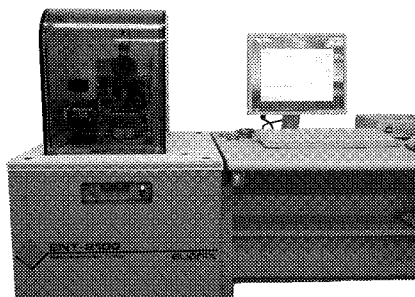
開催日: 2013年1月30日(水)~2月1日(金)
場所: 東京ビッグサイト(東京国際展示場)東6ホール

DLC 膜のトータル ソリューション 分析センター

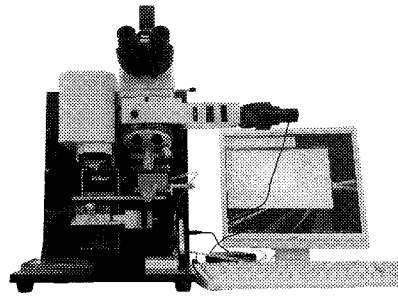
DLC 膜の国際標準化に貢献!



オリンパス社製
レーザー顕微鏡



エリオニクス社製
超微小押し込み硬さ試験機



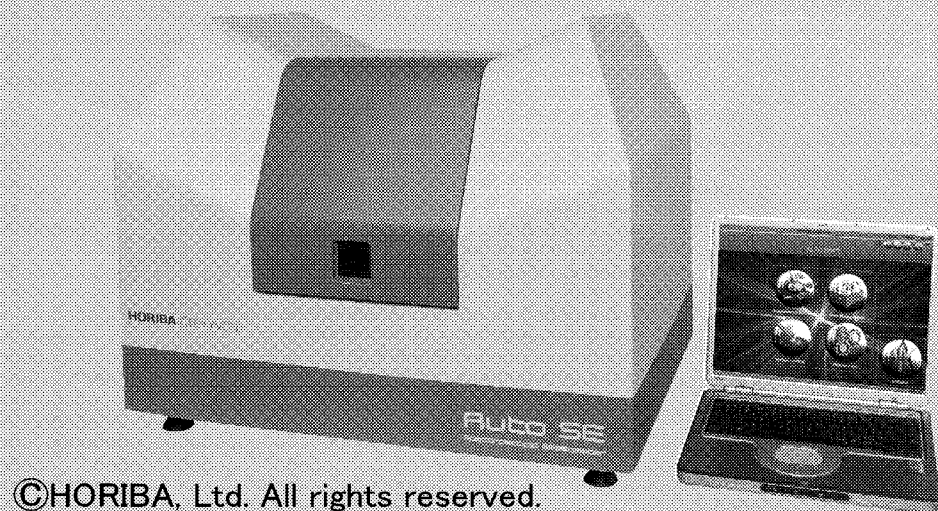
レスカ社製
超薄膜スクラッチ試験機

ナノテック(株)表面分析センターでは、DLC膜をはじめ薄膜からバルクまで、機械的物性評価を中心に受託分析を行っております。

DLC 膜の膜質評価に最適な新用途!

DLC Analyzer(Auto SE) の販売、受託分析開始

Auto SE は DLC 膜の国際標準化事業に貢献する DLC Analyzer です。DLC 膜の品質管理に最適です。



©HORIBA, Ltd. All rights reserved.



プラズマ技術の総合エンジニアリング



ナノテック株式会社

〒277-0872 千葉県柏市十倉二 572-61 ナノテクノプラザ
TEL:04-7135-6111(代表) 04-7135-6152(分析センター直通) FAX:04-7135-6126

<http://www.nanotec-jp.com/>

- ・DLCコーティング装置販売
- ・各種薄膜コーティングの受託
- ・各種材料の測定、分析、評価
- ・評価試験機校正、販売



ナノテック株式会社 表面分析センターでは、ISO/IEC17025を取得しております。